

平成 28 年度（前期）衝突安全性能評価結果

評価結果の見方

1 メーカー名 車種名

2 SAFETY

3 発売年月: 20XX年X月~ (20XX年度実施)

4

サイドカーテンエアバッグ(SCA)	◎
横滑り防止装置(ESC)	○
衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	—

5 ★★★★★

173.8点

6 歩行者保護性能評価 83.33 / 100点

7 乗員保護性能評価 72.15 / 100点

8 シートベルトの着用警報装置 4.00 / 8点

1 試験車の種類

■ 軽自動車 ■ 乗用車・電気自動車等

2 衝突後の感電保護性能評価試験結果

感電保護性能評価試験を実施し、評価基準に適合したものを表しています。

3 サイドカーテンエアバッグ評価の実施

側面衝突試験において、サイドカーテンエアバッグ(SCA)の評価を行ったことを表しています。

4 安全装置の設定状況

普及が望まれる安全装置について試験車のグレードにおける設定状況を表しています。

◎: 標準装備 ○: オプション装備 —: 設定なし

5 衝突安全性能評価

歩行者保護性能評価、乗員保護性能評価、座席ベルトの非着用時警報装置評価の得点をもとに★の数を表しています。(5段階評価) ★の数が多いほど、乗員や歩行者に対する傷害は軽くなります。

6 歩行者保護性能評価の得点

歩行者頭部保護性能試験と歩行者脚部保護性能試験をもとに100点満点で表しています。

7 乗員保護性能評価の得点

フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験及び後面衝突頸部保護性能試験をもとに100点満点で表しています。

8 シートベルトの着用警報装置評価の得点

座席ベルトの非着用時警報装置評価試験をもとに8点満点で表しています。

乗用車 スズキ イグニス

発売年月: 2016年2月~ (2016年度実施)

サイドカーテンエアバッグ(SCA)	○
横滑り防止装置(ESC)	◎
衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	○

★★★★★

164.6点

歩行者保護性能評価 76.97 / 100点

乗員保護性能評価 75.19 / 100点

シートベルトの着用警報装置 4.00 / 8点

軽自動車 ダイハツ トヨタ

キャストスタイル/キャストアクティバ/キャストスポーツ
ピクシス ジョイ ファッション/ピクシス ジョイ クロスオーバー/
ピクシス ジョイ スポーツ

発売年月: 2015年9月~ (2016年度実施)

サイドカーテンエアバッグ(SCA)	○
横滑り防止装置(ESC)	◎
衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	◎

★★★★★

166.0点

歩行者保護性能評価 75.81 / 100点

乗員保護性能評価 75.67 / 100点

シートベルトの着用警報装置 4.00 / 8点

乗用車 トヨタ ヴェルファイア/アルファード※1

発売年月: 2016年6月~ (2016年度実施)

サイドカーテンエアバッグ(SCA)	◎
横滑り防止装置(ESC)	◎
衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	○

★★★★★

178.4点

歩行者保護性能評価 73.99 / 100点

乗員保護性能評価 90.82 / 100点

シートベルトの着用警報装置 4.00 / 8点

電気自動車等 トヨタ プリウス※2

発売年月: 2015年12月~ (2016年度実施)

サイドカーテンエアバッグ(SCA)	◎
横滑り防止装置(ESC)	◎
衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	○

★★★★★

181.2点

歩行者保護性能評価 80.58 / 100点

乗員保護性能評価 89.65 / 100点

シートベルトの着用警報装置 4.00 / 8点

電気自動車等 トヨタ プリウス※3

発売年月: 2016年11月~ (2016年度実施)

サイドカーテンエアバッグ(SCA)	◎
横滑り防止装置(ESC)	◎
衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	○

★★★★★

183.6点

歩行者保護性能評価 80.58 / 100点

乗員保護性能評価 92.08 / 100点

シートベルトの着用警報装置 4.00 / 8点

※1 この試験車種は、2016年度にヘッドレスト構造の変更に伴い、後面衝突頸部保護性能試験を、また、2016年度の試験方法変更に伴い、歩行者頭部保護性能試験を実施し、その他の部分は、2015年度の同一車種の試験結果を流用しています。なお、車台番号が、AYH30-0034799以降、GHH30-0013435以降、GHH35-0004452以降、AGH30-0078270以降、AGH35-0012443以降の車両が対象車両となります。

※2 この試験車種については、ヘッドレスト構造が変更された同一車種の評価結果も同時に公表しています。

※3 この試験車種については、同時に公表された同一車種の試験結果に対して、ヘッドレスト構造の変更に伴い実施した後面衝突頸部保護性能試験の結果を加えて評価を実施しています。なお、車台番号が、ZVW50-6068060以降、ZVW50-8043713以降、ZVW51-6047547以降、ZVW51-8030078以降、及びZVW55-8040136以降の車両が対象車両となります。